

消費生活の豆知識

## その2 個人年金保険の契約はリスクを確かめて

生活情報センター ☎226-7066

## 事例

○「よい商品がある」とドル建ての個人年金保険を勧められ契約した。その場の説明では納得したが、元本割れはないかと、今後が不安になった。

近年、金融商品は多種多様化し、リスクの高いものもあります。消費者はそれぞれの仕組みやリスクを理解した上で取り引きすることが求められています。

## 消費者へのアドバイス

①商品の内容をよく理解してから契約しましょう。不明な点があるうちは契約をしない姿勢が大事です。

②個人年金保険を金融機関を窓口として契約する場合、契約の相手方は保険会社となります。信用性などを確認しましょう。

③個人年金保険が外貨建ての場合、為替相場の影響を受けます。

す。状況によっては、受け取り金額が支払った額を下回ることがあります。また、外貨を円に換える手数料がかかります。

④一定期間の預け入れや払い込みを行うことを想定している商品では、中途解約すると解約料が差し引かれ、解約返戻金が支払った保険料を下回る場合があります。



約料が差し引かれ、解約返戻金が支払った保険料を下回る場合があります。

# どうしよう? と思ったら 市民相談案内

相談内容	問い合わせ
日常生活の困り事	広聴課 ☎224-5022
行政・法律・多重債務	
税金・年金	
土地・建物・登記	
マンション管理	
子育て・児童虐待	子育て支援課 ☎224-5821
ひとり親家庭	
教育全般	リバーラ ☎234-8333
いじめ直通電話	リバーラ ☎234-8336
性感染症・エイズ	保健予防課 ☎227-5102
うつ・アルコール	
健康・不妊	健康づくり支援課 ☎224-8611
人権	さいたま地方法務局川越支局 ☎243-3824
在宅介護・高齢者虐待	高齢者いきがい課 ☎224-5809
障害者の福祉	☎224-5785
	障害者福祉課 ☎225-3033
女性の悩み・DV	男女共同参画課 ☎224-5723
消費生活	生活情報センター ☎226-7476
弁護士による消費生活相談	
結婚・内職・交通事故	市民相談室分室 ☎226-0058
仕事の悩み・就職活動	緊急地域経済対策室 ☎224-6191
外国人籍市民	文化振興課 ☎224-5506

- 実施日・相談内容などはお尋ねください。
- 予約が必要な相談があります。
- 電話番号などのかけ間違いにご注意ください。

## PICK-UP

6月1日は

### 「人権擁護委員の日」

人権推進課 ☎224-5579

人権擁護委員は現在十人。人権に関する相談をはじめ、地域で人権の大切さについて理解を深めてもらうための活動をしています。いじめや暴力、差別などの人権侵害はもちろん、困りごとがありましたら、是非ご相談ください。相談は無料です。個人の秘密は厳守されます。

#### 特設人権相談

日時：毎月第2水曜日（6月は人権擁護委員の日にちなみ1日休）、午後0時30分～4時30分  
会場：アトレ六階コミュニケーションルームA

#### 常設相談

日時：火・金曜日、午前9時～午後4時  
問い合わせ：さいたま地方法務局川越支局  
☎243-3824

## 消費者カレッジ

生活情報センター

☎226-7066 ☎225-1860

休館日=火曜日

### ■肉による食中毒を防ぐには

食肉処理の現場で、検査を担当する獣医師による講座。肉の安全確保・BSE対策の現状と、食肉による食中毒の防ぎ方をわかりやすく説明します。



日時…6月13日(月)、午後1時30分～3時 対象…市内在住・在勤 定員…先着50人 申し込み…6月1日(水)、午後2時から電話で同センター（ファクス可）